

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

# SUBSCRIPTION CONCERTS

第 773 回  
東京定期演奏会

2025

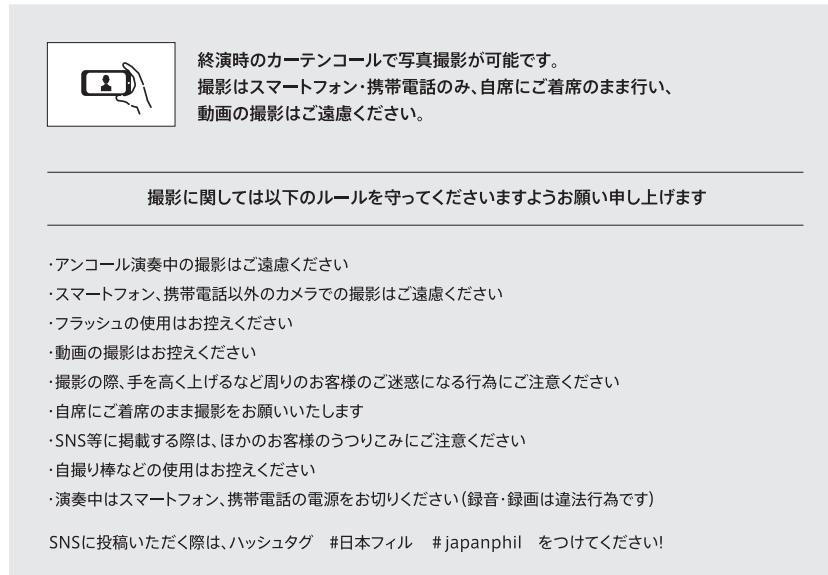
9  
SEP



サントリーホール

2025年9月12日(金)19:00 9月13日(土)14:00

日本フィルハーモニー交響楽団



# CONTENTS

## 目 次

● プログラム	4
● 出演者プロフィール	6
● プログラム・ノート- 船木 篤也 -	7
● 次回東京定期演奏会 指揮者にインタビュー カーチュン・ウォン編	10
● 今後の日本フィル出演公演	12
● 第33回(2025年度)渡邊暁雄音楽基金 音楽賞・特別賞 受賞者発表	14
● 写真プレイバック- 2025年5月 -	17
● あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、あらゆる地域へ、世界へ	18
● 2025年秋季セット券	19
● 感動の共有 ~ご支援のお願い~	27
● 日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名	28
● パトロネージュご芳名	32
● 2025／2026シーズン 東京・横浜定期演奏会	34
● メンバーズ TVU チャンネル 配信一覧	36
● 新入団員紹介	37
● インフォメーション	38
● 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 名簿	39



©山口 敦

# JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 773rd SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団  
第773回 東京定期演奏会



サントリーホール Suntory Hall

2025年 9月12日(金)午後 7時開演／13日(土)午後 2時開演  
7:00p.m., Friday, 12th & 2:00p.m., Saturday, 13th September, 2025

■ プレトーク「本日の聴きどころ」

東京定期演奏会では、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。  
今月は船木篤也さんです。

金曜日／18:30～  
土曜日／13:20～

主 催／公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

協 賛／株式会社ウテナ 鹿島建設株式会社

TANAKEN株式会社

ホッカイホールディングス株式会社

三井不動産株式会社 UBE株式会社

表紙イラスト／小澤 一雄



文化庁文化芸術振興費補助金  
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))  
独立行政法人日本芸術文化振興会

Agency for Cultural Affairs,  
Government of Japan

## マーラー：交響曲第6番《悲劇的》イ短調

Gustav MAHLER: Symphony No.6 "Tragic" in A-minor

約90分

休憩はございません。予めご了承ください

## 指揮：カーチュン・ウォン[首席指揮者]

Conductor: Kahchun WONG, Chief Conductor

## コンサートマスター：田野倉 雅秋[日本フィル・ソロ・コンサートマスター]

Concertmaster: TANOKURA Masaaki, JPO Solo Concertmaster

指揮者インタビューはこちから▶  
(7月東京定期プログラム掲載)



ご自宅で  
公演の感動を  
何度も

9月12日(金)公演はライブ&アーカイブ配信あり!

販売期間:～2026年3月11日

視聴期間:購入から3か月

料 金:1,000円

Member's TVU CHANNELにて配信  
<https://members.tvuch.com>



現在配信中の公演及び配信予定はP36をご覧ください

\*この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。



# Conductor

## カーチュン・ウォン [首席指揮者]

Kahchun WONG, Chief Conductor

指揮

日本フィルハーモニー交響楽団首席指揮者を務めるシンガポール出身のカーチュン・ウォンは、その舞台における圧倒的な存在感と東洋と西洋の芸術的遺産を探求し続ける思慮深さにおいて国際的に高く評価されている。2024年秋にサー・マーク・エルダー氏の後任として、英国マンチェスターに本拠を置くハレ管弦楽団の首席指揮者兼アーティスティック・アドバイザーに就任した。

2016年グスタフ・マーラー国際指揮者コンクールで優勝。ニューヨーク・フィルハーモニック、クリーヴランド管弦楽団、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団をはじめとする著名なオーケストラに客演。

ウォンは多くの現代作曲家と強い信頼関係を築いており、昨年はバービカン・センターにてBBC交響楽団と共に細川俊夫の《祈る人》の英国初演、およびウォンのドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者就任記念演奏会のために特別に委嘱されたタイの作曲家ナ

ローン・プランチャルーンの《影の反映》世界初演、また2022年には高名な導師でありインド人ヴァイオリニストであるカラ・ラムナスのために書かれた、レーナ・エスマイルの《ヒンドウスタンヴァイオリンのための協奏曲》をシアトル交響楽団演奏にて世界初演したほか、2019年にはニューヨーク・フィルハーモニックとタン・ドゥン(譚盾)の《火の儀式》の米国初演を指揮している。国内においては日本フィルハーモニー交響楽団とのサントリーホール定期公演シリーズにて伊福部昭、芥川也寸志、小山清茂、外山雄三らの作品を定期的に演奏している。2022年、東京オペラシティ財団の招聘により、武満徹の意欲的な作品《弧(アーク)》を中心とした管弦楽作品を集めた公演を大成功に導き、日本の主要批評家によってその年の最も優れた演奏会の一つに選ばれた。



## プログラム・ノート 解説: 船木 篤也

### ◆マーラー: 交響曲第6番《悲劇的》イ短調

#### ■新時代の交響曲へ

グスタフ・マーラー(1860-1911)は、ボヘミアの小村カリシトでドイツ語を話すユダヤ人家庭に生まれ、その後おもにイーグラウで育った(どちらも現チェコ領)。15歳で、音楽院に学ぶべくウィーンへ移住。長じてからは、指揮者業でキャリアを積んだ。ライバッハ(現スロヴェニア)から始めて、カッセル、プラハ、ライプツィヒ、ブダペスト、ハンブルクと歌劇場街道をのぼりつめ、最終本命をウィーンに定めた。そして1897年、37歳のとき、ついにウィーン宮廷歌劇場監督の座を獲得した。

では作曲は?というと、公務のない休暇期間、おもに夏休みに行なった。創作したのは、歌曲を除けば、もっぱら交響曲であった。19世紀終わりから20世紀初頭にかけてのことである。ジャンルとしての「交響曲」は、もはや衰退の道をたどっていたが、それでも彼は書き継ごうとし、さまざまな工夫をした。18世紀のハイドンが打ち立てた交響曲の基本スタイルはもちろんのこと、ベートーヴェンが九つの交響曲で試みた新機軸をも、大きく踏み越えてみせた。楽章を六つも並べたり、独唱者や合唱を途中で挟んだり……。

だがそれは、伝統をすっかり無視したということではない。伝統とあえて「たわむれて」みせ、新時代を刻印

したという面もあるのだ。ウィーン時代に書いた交響曲第6番は、その最たるケースにあたるだろう。

4楽章構成で、声楽をいっさい含まず、両端楽章が速く、その間に舞曲系の楽章と遅い楽章がある(後述するように中間楽章の順は場合によつて逆になる)。外見はいかにも伝統寄りだ。にもかかわらず、伝統からのさまざま「ズレ」が潜んでいるのに気をつけたい。本作においてずらされる最大にして肝要な伝統は何か? すばり、「短調から長調へといふドラマトゥルギー」である。

#### ■真ん中だけ半音下がる

思えば交響曲のドラマトゥルギーにおいて、それまでは「短調で始めたら長調で締める」というのが定石であった。なんといっても、ハ短調で始まりハ長調で終わる有名なベートーヴェンの第5交響曲の存在が大きい。あの「苦難をのり越え光明へ」という構成が、以後、交響曲のモデルとなったのである。 Brahms の第1交響曲(1876年)や、チャイコフスキイの第5交響曲(1888年)などを思い出そう。

対してマーラーの第6は、イ短調に始まり、イ短調に終わる。それだけではない。「長調になろうとしてもなれない」という「もがき」をも、大々的にデモンストレートしてみせるのである。

この交響曲は、開口一番、闘争的なマーチのリズムで、イ短調の音楽(第1主題)を進めてゆく。それを2台のティンパニが軍楽リズムで締めくろうとするとき、トランペットにパッと長調の響き(ラ・ド♯・ミ)がともる。ところが、これがすぐさま短調の響き(ラ・ド・ミ)に戻ってしまうのだ。真ん中の「ド♯」が半音下がって「ド」になるだけなのだが、まるで「苦難をのり越え光明へ」という物語は最初から挫折することが運命づけられている、と言わんばかりである。

もちろん、1時間以上に及ぶこの交響曲には、そこかしこに長調の場面が置かれている。ポイントは、そんなに長い交響曲において、「真ん中だけ半音下がる」事件が、後述するように何度も襲ってくる点にある。

### ■運命の打撃?

第6交響曲における伝統からのズレは他にもいろいろあるが、もう一つ、楽器編成を挙げておこう。なんといっても打楽器である。その種類の多さが尋常ではない。そこには「楽器」とは呼べないカウベル(放牧の牛の首につける大きな鈴状のベル)や、ハンマー(巨大な木槌)までもが見える。

このハンマーの意味するところを、マーラーの妻、アルマ(1879-1964)が晩年にしたためた『回想録』を手掛かりに解き明かそうとする者は多い。くだんの記述を引いてみよう。

「終楽章でマーラーは、彼本人と、

その破滅を描いている。あるいは、彼自身が後年述べたように、英雄の破滅を。『3つの運命の打撃を受ける英雄。そのうちの3つ目が、彼をあたかも木のように倒す』と、マーラーは言うのだった。(…)*『亡き子をしのぶ歌』*と、この第6交響曲をもって、マーラーは音楽のなかで自分の人生を先取りしていたのだ。彼自身、やはり3つの運命の打撃を受け、3つ目によって倒れてしまったのだから。」

終楽章における「3つの運命の打撃」が、スコアのどの箇所を指しているのか即断は許されないが、ハンマーの振り下ろされる3箇所となるのが普通だ。最終的な版では、最後の1箇所が削除され、ハンマーの登場は2回となり、削除された箇所にチェレスタを加えるなどの変更を加えている(ただし、今日でも指揮者の判断で、3回目のハンマーが採用されることがある)。

一方、マーラーが実人生で経験した「3つの運命の打撃」とは、①長女マリア・アンナの死、②ウィーンでの反マーラー・キャンペインとその帰結としての宮廷歌劇場監督の辞任、③心臓疾患の診断、を指す。これらはみな、奇しくも1907年に重なった。交響曲第6番が書かれたのは、マーラーがウィーン宮廷歌劇場の芸術監督として精力的に活動していた頃、1903年から04年にかけてであり、初演は1906年である。つまり①②③のどれよりも前のことであり、だからアルマは、夫が「音楽のなかで自分の人生を

先取りしていた」と言うのだろう。

近親者の発言には、往々にして物語化が含まれるので、注意が必要だ。一方で、本人の中でそれが「真実」であるならば、誰もそれを覆すことはできない。筆者としては、上のアルマの発言を、それはそれとしてお伝えし、それ以上の詮索はしないでおこう。

### 第1楽章 アレグロ・エネルジーコ・マ・ノン・トロッポ。激越に、ただしがつしりと。

行進曲風の第1主題はイ短調。古くから、悲しみや嘆きを表すとみなされている調である。上述の「真ん中だけ半音下がる」があり、管楽器による讃美歌風のパッセージを経ると、第2主題が現れる。こちらは幸福感に満ちたヘ長調。ただし、ここにも行進曲が混入してくる。楽章なかほど、カウベルが遠くから聞こえてくるシーンは、マーラーによれば、高みを目指す「さすらい人」が抱く「地上の遙けさの感情、極限の孤独」を表現するという。

### 第2楽章 スケルツオ(重量感をもって)

スケルツオと称した諧謔的な3拍子の音楽。その限りで、ベートーヴェン以来の伝統にのっとっていると言えよう。ゆるやかな、とぼけた感じのトリオ部が2種はさまる。「真ん中だけ半音下がる」の出現率が、終わりのほうで高まる。

### 第3楽章 アンダンテ・モデラート

「真ん中だけ半音下がる」が出てこない唯一の楽章。子守歌と夜想曲があわく混じり合ったような、穏やかな、しかしいびつの美をも含んだ音楽。転調がもたらす、寄せては返す感情の波がすごい。なお、先のスケルツオ楽章とこのアンダンテ楽章のどちらを先に置くべきか、マーラー自身迷った形跡があり、今日でも、最終的には演奏者が判断する。

### 第4楽章 アレグロ・モデラート～アレグロ・エネルジーコ

阿鼻叫喚というふざわしい破滅的な音楽である。「真ん中だけ半音下がる」は楽章中再三現れるが、衝撃的なのは、なんといっても幕切れ。ティンパニの軍楽リズムとともに突発的に鳴るその和音には、第1楽章にはあった、あのパッとともる長調の響きがない。最初から短調なのだ。歓喜の可能性はついに根絶された、というわけである。20世紀の予言? 本作が《悲劇的》と呼ばれるのも、むべなるかな。

楽器編成: ピッコロ1、フルート4(ピッコロ持替2)、オーボエ4(イングリッシュ・ホルン持替2)、イングリッシュ・ホルン1、E♭管クラリネット1(D管/A管クラリネット持替)、クラリネット3、バス・クラリネット1、ファゴット4、コントラ・ファゴット1、ホルン8、トランペット6、トロンボーン3、バス・トロンボーン1、チューバ1、ティンパニ2、大太鼓、小太鼓、シンバル、トライアングル、シロフォン、タムタム、グロッケンシュピール、カウベル、低音の鐘、ハンマー、ササラ、チェレスタ2、ハープ2、弦楽5部。

NEXT CONCERTS  
» 次回東京定期演奏会

第774回

サントリーホール

2025年10月17日(金)19:00開演 18:30~

18日(土)14:00開演 13:20~

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金  
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))  
独立行政法人日本芸術文化振興会

新たな息吹で挑むショスタコーヴィチ、  
今の日本フィルを体感せよ!

指揮: カーチュン・ウォン

【首席指揮者】

ピアノ: 小川 典子\*

トランペット: オッタビアーノ・クリストーフォリ  
【ソロ・トランペット】\*

ショスタコーヴィチ:

ピアノ協奏曲第1番 ハ短調 op.35\*

ショスタコーヴィチ:

交響曲第11番《1905年》ト短調 op.103

1回券料金 S ¥9,500 A ¥8,000 B ¥7,000 C 完売 P ¥5,000 Ys (25歳以下) ¥2,500

\*障害者手帳をお持ちの方は割引きがございますので、サービスセンターにお問い合わせください。



ショスタコーヴィチ  
没後50年



©Patrick Allen  
operaomnia.co.uk



©井村 重人  
©Ayane Sato

## 次回東京定期演奏会指揮者にインタビュー!

カーチュン・ウォン 編

きき手 八木 宏之

一マエストロが日本フィルと演奏する2曲目のショスタコーヴィチに選んだのは、交響曲第11番《1905年》です。今年は作曲家の没後50年のアニヴァーサリーでもあります、第11番を取り上げられる理由をお聞かせください。

交響曲第11番《1905年》は、声楽などが含まれない純器楽の交響曲で、ショスタコーヴィチの15曲の交響曲のなかでも特に優れた作品です。以前、日本フィルと演奏した第5番(第756回東京定期演奏会)は英雄的な華々しさで人気がありますし、第10番も謎めいたメッセージを秘めた作品として高く評価されていますが、第11番はその真価がまだ理解されていないように思います。第11番の魅力をもっと多くの方に知っていただるために、作曲家の没後50年は絶好の機会ですので、今回取り上げることにしました。

—第11番は、ショスタコーヴィチの交響曲のなかでも、ソビエト政府のプロパガンダ的な性格が強い作品に位置付けられています。マエストロの作品解釈はどのようなものなのでしょう?

第11番は、帝政ロシアによる圧政のなかで民衆が抱く恐怖心を見事に描いた作品です。そうした抑圧は、最終的にデモ隊への機銃掃射へと至ります。恐怖政治を乗り越えて、それに立ち向かっていく音楽であるという点では、ソビエト政府のプロパガンダ的な作品とも言えるでしょう。しかし、皆さまに注目していただきたいのは、そうした表面的なプロパガンダの裏側にある、音楽としての純粋な凄みです。この交響曲を、目を瞑って

聴いてみると、描かれている情景が目の前に次々と浮かび上がります。ショスタコーヴィチの優れたオーケストレーションが可能にした、映画音楽にも負けない写実性は、この交響曲のなによりの美質だと思います。

—オーケストラが描き出す無慈悲な虐殺には、思わず息をのんでしまいます。

ソロモン・ヴォルコフの『ショスタコーヴィチの証言』は信憑性が疑わしい本ではありますが、そこにはスターインに怯えるひとりの作曲家の姿が記録されています。ショスタコーヴィチは、常に誰かに監視されている世界に生きていました。彼はまた戦争の恐ろしさを、身をもって体験した人でもあります。第二次世界大戦で、ショスタコーヴィチの故郷、レニングラードは文字通り戦場となり、彼は兵士たちと同じ地獄を経験しました。第11番で描写される銃撃やその後の静けさには、実際にそれを目撃した人にしか書くことのできないリアリティと生々しさが含まれているのです。

—前半に演奏されるピアノ協奏曲第1番は作曲家初期の代表作で、交響曲とは全く異なる明るいキャラクターを持った音楽ですね。

ピアノ協奏曲第1番は若き日のショスタコーヴィチの機知に富んだ、自由な空気を感じさせる作品です。若い頃のショスタコーヴィチの書法はこのように開放的なものでしたが、ソビエト政府の監視を受けるなかで次第にそれは閉じたものへと変化していました。この協奏曲には独奏トランペットのオブリガートが付いており、とてもユニークな作品に仕上がっています。小編成のオーケストラによる新古典主義風のテクスチャは、交響曲第11番で聴かれる大編成のダイナミックな響きとは対象的で、プログラムにはつきりとしたコントラストをもたらすでしょう。

一方で、この2曲には共通点も見出せます。どちらも全楽章がアタックで繋がっていて、一息で語られる作品であること。もう一点は、両曲とも劇場的な物語性を持っていることです。そうした共通点がありながらも、そこで語られる内容は正反対で、協奏曲ではアイロニーを秘めた、サーカスのような楽しい時間が過ぎていき、交響曲では歴史的な悲劇が大きなスケールで展開されていきます。お客様には、劇場で2本だけのお芝居を鑑賞するような感覚で、この演奏会を楽しんでいただきたいと思っています。

—ピアニストの小川典子さん、そして日本フィルのソロ・トランペット奏者、オッタビアーノ・クリストーフォリさんとの共演にも期待が高まっています。

小川典子さんとは今回が初共演となりますが、彼女がロンドンを拠点に、ピアニスト、教育者として幅広い活動を展開されていることはよく存じ上げています。彼女のような高い志と広い視野を持ったアーティストは、音楽界にとって貴重な存在ですし、そうした方と共に演できることを今からとても楽しみにしています。

オットー(クリストーフォリ氏の愛称)は、私の大切な友人です。指揮者は自ら音を出すことはできませんが、彼は私が求めていることをいつも完璧なかたちで実現してくれます。オットーのようなトランペット奏者と出会えたことは、私にとって幸運なことでした。彼は今日の日本フィルの顔と言ふべき演奏家のひとりであり、常に前向きで、努力を惜しまないオットーの存在は、オーケストラにとって決して欠くことのできないものです。プログラムの前半に協奏曲のソリストを務めたあと、後半の交響曲でも演奏に加わる首席トランペット奏者を、私は彼以外に見たことがありません。自分が皆を引っ張っていくんだという思いが彼を突き動かしているのでしょうか。今回、小川さんとオットー、ふたりの素晴らしい音楽家とショスタコーヴィチを演奏できることを心から嬉しく思っています。

## 今後の日本フィル出演公演 2025年9月～11月

2025	公演／会場／日時	出演者／曲目	チケット／お問い合わせ
9月	日本フィル＆サントリーホール にじクラ～トーケと笑顔と、音楽と 第8回 サントリーホール <b>17[水]14:00 残席僅少</b>	指揮:川瀬 賢太郎 チェロ:上野 通明* ナビゲーター:高橋 克典 J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲第1番より プレリュード* フレスコバーレディ(カサド／小林幸太郎 編曲): トッカータ(チェロ・アンサンブル用編曲)* ブルレフ:『コル・ニドライ』* ドヴォルジャーク:交響曲第9番 《新世界より》	[日本フィル・サービスセンター] [日本フィルeチケット♪]
	第410回横浜定期演奏会 横浜みなとみらいホール <b>20[土]15:00</b>	指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者] ピアノ:高木 竜馬 伊福部昭:SF交響ファンタジー第1番 ラヴェル:ピアノ協奏曲ト長調 ドヴォルジャーク:交響曲第9番 《新世界より》	[日本フィル・サービスセンター] [日本フィルeチケット♪]
	第256回芸劇シリーズ 東京芸術劇場 <b>21[日]14:00</b>		
	第77回杉並定期演奏会 杉並公会堂 <b>23[火]15:00</b>	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者] ヴァイオリン:戸澤 采紀 ブルレフ:ヴァイオリン協奏曲第1番 スマーヴィス:交響曲第4番	お問合せ:杉並公会堂
	第151回さいたま定期演奏会 ソニックスティ <b>27[土]14:00</b>	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者] ヴァイオリン:神尾 真由子 サン=サンス: ヴァイオリン協奏曲第3番 チャイコフスキイ:交響曲第5番	[日本フィル・サービスセンター]
	コバケン・ワールドVol.41 サントリーホール <b>28[日]14:00 完売</b>		
	フレッシュ名曲コンサート たましんRISURUホール <b>4[土]15:00</b>	指揮:鈴木 優人 ピアノ:吉原 清香 ショパン:ピアノ協奏曲第1番 スマーヴィス:交響曲第1番	お問合せ: たましんRISURUホール
10月	フレッシュ名曲コンサート 練馬文化センター <b>5[日]15:00</b>	指揮:大井 駿 ギター:山下 愛陽 ロッシーニ: 歌劇《セヴィリアの理髪師》序曲 ロドリゴ:アランフェス協奏曲 シベリウス:交響曲第2番	お問合せ: 練馬文化センター

日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911 [平日10時～17時]  
日本フィルeチケット♪ <https://eticket.japanphil.or.jp>

公演の詳細は日本フィル・ホームページでご確認ください。 [www.japanphil.or.jp](http://www.japanphil.or.jp)



2025	公演／会場／日時	出演者／曲目	チケット／お問い合わせ
	日本フィル×ピティナ ショパン・コンサート サントリーホール <b>8[水]19:00</b>	指揮:横山 幸雄 ピアノ:古海 行子* ピアノ:関本 昌平** ショパン:ピアノ協奏曲第2番* ショパン:ピアノ協奏曲第1番** 他	[日本フィル・サービスセンター] [日本フィルeチケット♪]
	第18回UBE クラシックコンサート 渡辺翁記念会館 <b>12[日]14:00</b>	指揮:梅田 俊明 ホルン:信末 穎才[首席奏者] モーツアルト: 歌劇《フィガロの結婚》序曲 モーツアルト:ホルン協奏曲第1番、第3番 ドヴォルジャーク: 交響曲第9番《新世界より》	お問合せ: 宇都市文化創造財団 チケットサービス
	第774回東京定期演奏会 サントリーホール <b>17[金]19:00</b> <b>18[土]14:00</b>	指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者] ピアノ:小川 典子* トランペット: オッタビアーノ・クリストーフオリ [ソロ・トランペット]* ショスタコーヴィチ:ピアノ協奏曲第1番* ショスタコーヴィチ: 交響曲第11番《1905年》	[日本フィル・サービスセンター] [日本フィルeチケット♪]
10月	第411回横浜定期演奏会 横浜みなとみらいホール <b>25[土]15:00</b>	指揮:藤岡 幸夫 トロンボーン:伊藤 雄太[首席奏者] 吉松隆: アトム・ハーツ・クラブ組曲第1番 吉松隆:トロンボーン協奏曲 《オリオン・マシーン》 シベリウス:交響曲第1番	[日本フィル・サービスセンター] [日本フィルeチケット♪]
	第411回名曲コンサート サントリーホール <b>26[日]14:00</b>	指揮:大井 剛史 ソプラノ:宮地 江奈 メゾソプラノ:富岡 明子 テノール:櫻田 亮 バリトン:黒田 祐貴 オルガン:石丸 由佳 合唱:日本フィルハーモニー協会合唱団 J.S.バッハ: オルガン協奏曲BWV593(オルガン独奏) モーツアルト:教会ソナタより第12番、 第14番、第17番(オルガン+管弦楽) モーツアルト:レクイエム(ジュスマイヤー版) モーツアルト:アヴェ・ヴェルム・コルプス	[日本フィル・サービスセンター] [日本フィルeチケット♪]
	第775回東京定期演奏会 サントリーホール <b>31[金]19:00</b>	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者] ヴァイオリン:千葉 清加 [アシスタンント・コンサートマスター] ヴィオラ:安達 真理[客演首席奏者] モーツアルト:ヴァイオリンとヴィオラの ための協奏交響曲 シベリウス:交響曲第2番	[日本フィル・サービスセンター] [日本フィルeチケット♪]
11月	第775回東京定期演奏会 サントリーホール <b>1[土]14:00</b>		

# 渡邊暁雄音楽基金 音楽賞・特別賞受賞者発表

## 音楽賞 出口 大地

**略歴** 第17回ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門で日本人初の優勝。クーセヴィツキー国際指揮者コンクール最高位及びオーケストラ賞受賞。

大阪府豊中市生まれ。関西学院大学法学部、東京音楽大学指揮科に学び、2023年ハンスアイスラー音楽大学ベルリン指揮科修士課程修了。

ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、アルメニア国立交響楽団等の指揮を経て、2022年7月、東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会で日本デビュー。リエージュ王立フィルハーモニー管弦楽団アシスタントコンダクター(2024/5シーズン)。

広上淳一、C.エーヴァルト、P.ヤルヴィ、D.ラニクルズ、井上道義、沼尻竜典、下野竜也各氏らの熏陶を受け、ベルリン放送交響楽団ではV.ユロフスキ氏のアシスタントを務めた。



©hiro.pberg\_berlin

### ★★★★★ 授賞理由

出口大地氏は1989年生まれ。2021年、第17回ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門にて日本人初の優勝、同年クーセヴィツキー国際指揮者コンクールで最高位入賞、オーケストラ特別賞も受賞。若手指揮者の中でも、国際コンクール受賞の成果で一躍脚光を浴び、急速に活動の場を広げたことは注目に値する。ハチャトゥリアンの作品の解釈を得意としながら、拠点をドイツ・ベルリン及び東京におき、2022年東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会での日本デビュー以来、日本でも積極的に活動の場を広げている俊英である。

このように出口氏は、キャリアの当初より国際的に活動を重ね、眞の「国際的な指揮者」へと確実に歩みを進めている。日本を代表する指揮者としての益々の成熟を大いに期待し、渡邊暁雄音楽基金音楽賞を授与するものである。

## 特別賞 宮澤 敏夫

**略歴** 1943年台北生まれ。1966年、武蔵野音楽大学卒業と同時に大阪フィルハーモニー交響楽団に入団し、首席コントラバス奏者として活躍。和歌山音楽振興会を主宰し、地域文化の振興にも尽力。1986年には大阪フィル事務局長に就任し、経営再建に取り組む。2004年からは札幌交響楽団の再建を担い、「北海道の宝」と称されるまでに発展させた。日本演奏連盟や全国公立文化施設協会でも要職を務めたほか、地方音楽祭の企画・運営を通じて若手育成と地域文化の活性化を推進。2014年からは伊那文化会館館長、2019年からは富士山静岡交響楽団専務理事として、同楽団を2024年に日本オーケストラ連盟正会員へ導いた。2025年1月、81歳で逝去。



### ★★★★★ 授賞理由

2025年1月に惜しくも逝去された宮澤敏夫氏は、大阪フィルハーモニー交響楽団の首席コントラバス奏者を経て、1986年、楽団再建のため同団事務局長に就任。以来、オーケストラでの演奏、運営の実績を活かし、2004年に札幌交響楽団事務局長に就任し、日本のオーケストラとして初の楽団公益財団法人化や海外公演に取り組んだ。また2018年には富士山交響楽団の専務理事に就任、浜松フィルハーモニー交響楽団との合併や楽団の公益財団化(公益財団法人富士山静岡交響楽団の設立)に大きく寄与した。

オーケストラ・プレーヤーとしての存在感も活かし、日本演奏連盟事務局長、各地音楽祭や公共ホールの館長も歴任するなど、長年にわたって日本のオーケストラ界の発展に様々な立場から多大な貢献を果たされた。その功績は、渡邊暁雄音楽基金特別賞を受賞するにふさわしい。謹んで哀悼の意を捧げるとともに、故人のご冥福を心よりお祈り致します。

### 「公益信託 渡邊暁雄音楽基金」について

日本指揮界の重鎮、故・渡邊暁雄先生の日本音楽文化に残した多大な業績を積極的な形で今後に引き継ぎ、我が国の音楽界の発展に寄与することを願い1992年6月22日に設定された。この公益信託は、信託設定の趣旨に基づき、「渡邊暁雄音楽基金音楽賞・特別賞」を設置して次代の音楽界を担う優秀な指揮者、およびオーケストラ界に貢献した関係者の顕彰を行い、もってわが国の音楽文化発展に寄与することを目的とする。

公益信託 渡邊暁雄音楽基金 運営委員会

運 営 委 員 長 渡邊 康雄 (ピアニスト)

運 営 委 員 尾高 忠明 (指揮者)

後藤 朋俊 (公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 常務理事)

高関 健 (指揮者)

東条 穎夫 (音楽評論家)

藤岡 幸夫 (指揮者)

# Playback プレイバック

5月の公演を  
振り返ります

## 「渡邊暁雄音楽基金 音楽賞・特別賞」過去の受賞者一覧

第1回(1993年度)	音楽賞:大野 和士	特別賞:延命 千之助
第2回(1994年度)	音楽賞:広上 淳一	特別賞:村川 千秋
第3回(1995年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:小川 昂／鈴木 清三／田中 謙
第4回(1996年度)	音楽賞:高関 健	特別賞:該当者なし
第5回(1997年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:佐治 敬三
第6回(1998年度)	音楽賞:金 汗才	特別賞:石丸 寛
第7回(1999年度)	音楽賞:沼尻 竜典	特別賞:松原 千代繁
第8回(2000年度)	音楽賞:大友 直人	特別賞:長岡 實／江藤 俊哉
第9回(2001年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:該当者なし
第10回(2002年度)	音楽賞:下野 竜也／藤岡 幸夫	特別賞:上原 正二
第11回(2003年度)	音楽賞:佐渡 裕	特別賞:渡邊 正治／山本 直純
第12回(2004年度)	音楽賞:阪 哲朗	特別賞:三善 晃
第13回(2005年度)	音楽賞:飯森 範親	特別賞:草刈 津三
第14回(2006年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:大川内 弘／金山 茂人
第15回(2007年度)	音楽賞:上岡 敏之	特別賞:小野寺 昭爾／田副 正武／ 日本フィル九州公演連絡会議
第16回(2008年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:岩城 宏之
第17回(2009年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:ジャン・フルネ／ 財団法人アフィニス文化財団
第18回(2010年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:若杉 弘／日本近代音楽館
第19回(2011年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:小澤 征爾
第20回(2012年度)	音楽賞:山田 和樹	特別支援:仙台フィルハーモニー管弦楽団
第21回(2013年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:中藤 泰雄
第22回(2014年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:永田 穂
第23回(2015年度)	音楽賞:川瀬 賢太郎	特別賞:児玉 幸治
第24回(2016年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:ユベール・スダーン／ 秋山 和慶
第25回(2017年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:アレクサンドル・ラザレフ／ 池辺 晋一郎／井上 道義
第26回(2018年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:外山 雄三／堤 剛
第27回(2019年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:エリアフ・インバル
第28回(2020年度)	音楽賞:沖澤 のどか	特別賞:本名 徹次／山田 正幸
第29回(2021年度)	音楽賞:鈴木 優人／原田 慶太樓	特別賞:豊田 泰久
第30回(2022年度)	音楽賞:太田 弦	特別賞:該当者なし
第31回(2023年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:飯守 泰次郎
第32回(2024年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:田中 正樹
		特別賞:西山 信雄



PHOTO  
1

5月9日、10日 東京定期演奏会



PHOTO  
3

5月15日 目黒市民コンサート



PHOTO  
5

5月24日 さいたま定期演奏会

5月25日 名曲コンサート

カーチュン・ウォン&服部百音さんとの共演でシベリウスのヴァイオリン協奏曲とマーラーの交響曲第5番をお届けしました。さいたま定期では終演後にマエストロ、服部さん、コンスマス田野倉との和やかなアフタートークもお楽しみいただきました!



PHOTO  
2

5月14日 明日へ響け!オーケストラin金石

クラシックの「超」名曲集と岩手ゆかりの歌をお届けしました。アンコールは、「あまちゃん」オープニングテーマ。共演いただいた和田一樹さん、石井あみさん、佐野よりこさん、大久保正人さん、金石高校音楽部の皆様とばしゃり!



PHOTO  
4

5月17日 杉並定期演奏会  
5月18日 相模原定期演奏会

オッタビアーノ・クリストフォリがソロを務めるアルチュニアンのトランペット協奏曲では新作デニンツアをお披露しました!マエストロとオットー&トランペット&打楽器チームでばしゃり



PHOTO  
6

5月31日 横浜定期演奏会

ガボール・タカーチ=ナジさん & 三浦謙司さんの初共演で、シーベルトの《未完成》、モーツアルトのピアノ協奏曲第21番、コダイの《ハーリ・ヤーノシュ》をお送りしました。  
リハーサルでは、マエストロが1stヴァイオリンの竹歳にちょっと貸してとヴァイオリンを自ら弾きながら伝える場面も!

日本フィルのライブ・アーカイブ配信はMember's TVU CHANNELで。  
<https://members.tvuch.com>



# あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、 あらゆる地域へ、世界へ

## 音楽で社会とつながる——日本フィルのもうひとつの歩み

日本フィルの活動は、ホールの外にも、もうひとつの広がりがあります。

たとえば学校での訪問演奏や、高齢者施設でのコンサート。被災地への継続的な訪問や、地域と連携したまちづくりの取り組み。こうした、音楽を通じて人や地域、そして社会とつながる活動は、演奏を届けるだけではなく、その場に生まれる対話やまなざし、共有された時間そのものに価値があると私たちは考えます。

テクノロジーの進化や価値観の多様化、地域社会の変化など、私たちを取り巻く環境は日々変化しています。こうした中、日本フィルは「今、社会から何が求められているのか」「音楽家として何ができるのか」を自らに問い合わせながら、一つひとつの活動に取り組んでいます。

このページでは、来月から全5回にわたって、そうした日本フィルの活動をご紹介していきます。「ひと・まち・社会をつなぐ音楽」というテーマを軸に、子どもたちや地域の人々と向き合ってきた現場の声や取り組みをお届けする予定です。

初めてこのページをご覧になる方には、「日本フィルって、こんなこともしているんだ」と感じていただけたら嬉しく思います。そして、すでに日本フィルのこうした活動をご存知の方や、これまでも関心を寄せてくださっていた方には、活動の背景や現場での出来事をこれまで以上に近く感じていただけたら幸いです。

音楽が「聴衆」、「響きあう場」があってその力を発揮するように、私たちの社会性活動もまた、多くの人々の共感や支えによって育まれてきました。

これから半年にわたってお届けする連載を通して、みなさまと“音楽と社会のつながり”を見つめていけたらと思っています。

日本フィルHP 社会への取組▶



## 休日の午後、名曲をおトクに セット券好評発売中

S席セット¥13,500

A席セット¥11,000

※セット券は各種会員の割引特典は併用できません。予めご了承ください。

### カーチュン・ウォン2公演セット券!

世界に羽ばたく俊英の饗宴!怪獣と名曲が出会う

#### ■ 第256回芸劇シリーズ

2025年 9月21日(日) 14:00 開演

指揮:カーチュン・ウォン【首席指揮者】 ピアノ:高木 竜馬  
伊福部昭:SF 交響ファンタジー第1番 ラヴェル:ピアノ協奏曲  
ドヴォルジャーク:交響曲第9番《新世界より》



©Ayane Sato ©Yuji Ueno

1回券 S ¥9,500 A ¥8,000 B ¥7,000 C ¥6,000 Gs(70歳以上) ¥6,000  
料金 Ys(25歳以下) ¥2,500

1回券  
好評発売中

カーチュン・ウォンが最も信頼するホルン奏者・信末碩才が奏でるR.シュトラウス!

#### ■ 第261回芸劇シリーズ

2026年 3月8日(日) 14:00 開演

指揮:カーチュン・ウォン【首席指揮者】 ホルン:信末 碩才【首席奏者】  
芥川也寸志:交響管絃楽のための音樂 R.シュトラウス:ホルン協奏曲第1番  
ストラヴィン斯基:バレエ組曲《火の鳥》(1945年版)



©Ayane Sato ©井村 重人

1回券 S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000  
料金 Gs(70歳以上) ¥5,000 Ys(25歳以下) ¥2,500

1回券  
2025年  
発売日 11月26日(水)発売

### 秋冬の休日2公演セット券!

音楽で世界を紡ぐ西本智実×待望の初登場!実力派ヴァイオリニスト金川真弓

#### ■ 第257回芸劇シリーズ

2025年 11月16日(日) 14:00 開演

指揮:西本 智実 ヴァイオリン:金川 真弓  
ペートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 ドビュッシー(ピュッセル編曲):小組曲  
ラヴェル:ボレロ



©塩澤 秀樹 ©Kaupo Kikkas

1回券 S ¥8,500 A ¥7,000 B ¥6,000 C ¥5,000  
料金 Gs(70歳以上) ¥5,000 Ys(25歳以下) ¥2,500

1回券  
好評発売中

炎のマエストロ小林研一郎のニューイヤーコンサート!

#### ■ 第412回名曲コンサート

2026年 1月11日(日) 14:00 開演

指揮:小林 研一郎【首席指揮者】  
J.シュトラウスⅡ世:ワルツ《美しく青きドナウ》  
J.シュトラウスⅡ世/ヨーゼフ・シュトラウス:ビツィカート・ポルカ  
スマーナ:交響詩《モルダウ》 ドヴォルジャーク:交響曲第9番《新世界より》



©山本 優子

1回券 S ¥8,500 A ¥7,000 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,500  
料金 Gs(70歳以上) ¥5,000 Ys(25歳以下) ¥2,500

1回券  
2025年  
発売日 9月18日(木)発売

投稿で助けてください

#ウテナモイスチャーを救え

utena  
**Moisture**  
ウテナ モイスチャー



# 化粧品 絶滅危惧

想像を、チカラに。



お求めはお近くのスーパー、ドラッグストア等で。

1983年生まれのアロエエキス配合スキンケア ウテナ モイスチャーは  
(保湿成分)

40年以上、愛用者の皆様の美肌を支え続けてきました。

これからも、たくさんの美肌を生み出せると信じています。



人が想像できることは、必ず人が実現できる。

鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社  
**in 鹿島**

# つぎはなにが できるんだろう

子供たちに何が残せるか。

それは、これからもずっと住みやすい環境ではないだろうか。

一度失えば取り戻すことの難しい環境について、

何ができるのか考え続けている。

私たちは、解体の技術やノウハウで

人にやさしい環境づくりを目指して社会に貢献していく。

すべての人にやさしい環境を、つくりたい。

## 人にやさしい環境をつくる。



人にやさしい環境をつくる。

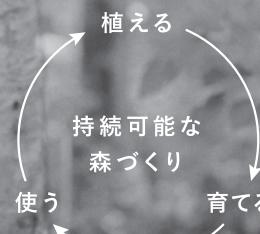
 **TANAKEN**

BRANDING WEBSITE



木を植え、  
森を育てることも、  
街づくりの  
大切な一部なんですね。

三井不動産グループは北海道で  
約5,000ヘクタールの森林を  
保有、管理しています。  
その大きさは東京ドーム約1,063個分。  
この森が吸収するCO<sub>2</sub>は年間、  
約21,315トンにもなるそうです。  
人の手で1本1本苗木を  
植え、下刈り、間伐などの  
手入れをして健康な森に育てる。  
そして、伐採適期を迎えた  
木材や間伐材を、ららぼーとや  
日本橋の街づくりに活用し、  
「植える→育てる→使う」のサイクルを  
回し続けて、森を守っているんだって。  
街づくりには森や緑を生かすことが  
大切なんだな、と思いました。



三井のすずちゃん



▲三井のすずちゃんページはこちら



さあ、街から未来をかえよう  
 **MITSUI FUDOSAN GROUP**

三井不動産グループ保有林 北海道 深川市湯内

ストーリーを変える、  
ケミストリー。

新しいものは、化学反応から生まれる。  
化学の力で、もっといい未来へ。

**UBE** Transform  
Tomorrow  
Today



最高級のアコースティックを誇る

杉並公会堂  
Suginami Koukaidou



日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、  
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。



日本フィル杉並公会堂  
シリーズ公演より



春休みオーケストラ探検より  
楽器体験



公開リハーサル

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15

Tel: 03-3220-0401

<http://www.suginamikoukaidou.com/>

※運営会社：(株)京王設備サービス

日本フィルを支えてくださる皆様に、  
心より御礼申し上げます。

日本フィルは多くの方々の支えを基に、年間150回を超える演奏会を中心とした多彩な活動を行っております。質の高い演奏を継続してお届けするため、また、音楽を通して「豊かな社会」の実現の一翼を担う活動をいっそう推進するために、幅広い皆様のお力によって経済的基盤を強化することを願っております。

演奏によって皆様とつながり、皆様とともに豊かな社会を実現する担い手となることを願い、「オーケストラ・コンサート」「エデュケーション・プログラム」「リージョナル・アクティビティ」という三つの柱で活動を行い、音楽を通して文化を発信しています。

私達は、日ごろの活動を通して、音楽とはネットワーク、コミュニケーションの力によって広がり、喜びがより深くなるものだと実感しております。日本フィルの楽団員一同は、音楽によって人と人との繋がりをもつとも理解する音楽集団として、人の心の温かさを、演奏に乗せて届けます。

日本フィルの活動を維持・発展させるためには、自助努力ももちろん大切です。引き続き経営面での努力を重ねます。

しかしいっぽう、文化の事業には継続性が大切です。こんにちの日本において、安定した活動を継続するためには皆様からいただくご寄付、ご支援が欠かせません。日本フィルは今後、様々なコミュニティの皆様とともに多彩な活動を行っていきたいと考えております。

社会のより一層の発展にとって、文化の成熟は欠くことができないものとなっております。日本フィルも、その一翼を担う存在として、皆様とともにその社会的役割をさらに充実させてまいりたいと考えております。どうぞ温かいご支援をお願い申し上げます。

日本フィルハーモニー交響楽団  
理事長 石塚 邦雄

#### ■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額 を  
メール [donation@japanphil.or.jp](mailto:donation@japanphil.or.jp) まで  
お知らせください。

【お振込先口座】  
三菱UFJ銀行 高円寺支店(支店コード:155)  
普通預金 0242402  
公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団  
※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

その他右ページも御覧ください

#### ■オンライン寄付

日本フィルの公式ホームページから  
クレジットカードによりご寄付いただけます。  
右の二次元コードから  
ご寄付のサイトをご覧いただけます。

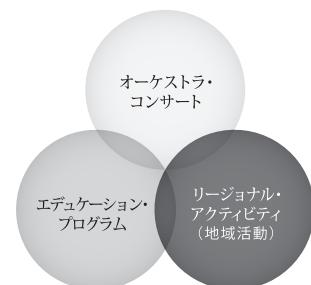


ご寄付をいただきました方には、  
後日寄付金受領書等をお送りいたします。

# 感動の共有 日本フィルハーモニー交響楽団

## 文化の発信

日本フィルは、  
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》  
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》  
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる  
《リージョナル・アクティビティ》という  
三つの柱で活動を行い、  
音楽を通して文化を発信しています。



### ■日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

### ■パトロネージュ [個人寄付会員]

プログラム誌へのご芳名掲載などの特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。  
年会費:3万円／5万円／12万円／20万円／50万円／100万円

### ■日本フィル・サポートーズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、  
主催公演チケット優先受付・優待(1割引)など様々な特典があります。  
年会費:1万円

### ■特別会員 [法人寄付]

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

### ■遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ:日本フィル事務所 TEL03-5378-6311(10-18時、土日祝日休)

# 日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社IDホールディングス 代表取締役社長 舟越 真樹	株式会社大場造園 代表取締役社長 大場 二郎	株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次	株式会社ジャックス 代表取締役社長 村上 亮
アイング株式会社 代表取締役会長 飯嶋 康夫	岡三証券株式会社	グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和	株式会社ジンテック 代表取締役社長 柳 秀樹
赤坂維新號 代表取締役会長 郑 東静	荻窪タウンセブン株式会社	京王重機整備株式会社 代表取締役社長 寺田雄一郎	杉山商事株式会社 代表取締役会長 杉山 健
あすか製薬株式会社 代表取締役社長 山口 懿大	小川香料株式会社 代表取締役社長 小川 裕	株式会社京王設備サービス 取締役社長 梁瀬 哲夫	住友ベークライト株式会社 代表取締役社長 藤原 一彦
株式会社アトックス 代表取締役社長 矢口 敏和	株式会社ONODERA GROUP 代表取締役会長兼社長 小野寺裕司	京王電鉄株式会社 代表取締役社長執行役員 都村 智史	株式会社スプリックス 代表取締役社長 常石 博之
株式会社アドバンス都市開発 代表取締役 古澤 孝	公益財団法人才リックス宮内財團 代表理事 宮内 義彦	株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛	全国保証株式会社 代表取締役社長 青木 裕一
株式会社アドービジネスコンサルタント 代表取締役社長 池田 昭司	鹿島建設株式会社 代表取締役会長 押味 至一	株式会社興建社 代表取締役 水島 隆明	第一倉庫株式会社 会長 小泉 駿一
イーソリューションズ株式会社 代表取締役社長 佐々木経世	鹿島建物総合管理株式会社 代表取締役社長 山本 和雄	コーワイ株式会社 代表取締役 貝沼 信和	株式会社泰秀 代表取締役社長 野口 通子
株式会社泉商会 代表取締役 八方 健介	鹿島道路株式会社 代表取締役社長 小土井満治	株式会社講談社 代表取締役社長 野間 省伸	大正製薬株式会社 代表取締役社長 上原 茂
株式会社泉放送制作 代表取締役社長 日下部恵一	株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎	株式会社コバヤシ 代表取締役 小林 達夫	大同生命保険株式会社 代表取締役社長 北原 瞳朗
磯野不動産株式会社 代表取締役社長 磯野 計一	株式会社カナデン 代表取締役社長 守屋 太	コンパッソ税理士法人 代表社員 内川 清雄	大日本除虫菊株式会社 代表取締役社長 上山 直英
稻畑産業株式会社 代表取締役社長 稲畑勝太郎	株式会社歌舞伎座 代表取締役社長 安孫子 正	株式会社コトブキ 代表取締役社長 深澤 幸郎	大和製罐株式会社 代表取締役社長 山口 裕久
株式会社インフォマート 代表取締役社長 中島 健	株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂	株式会社コンサートサービス 代表取締役 佐藤 修悦	高砂熟学工業株式会社 代表取締役社長COO 社長執行役員 小島 和人
株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇	社会医療法人河北医療財團 理事長 河北 博文	佐藤製薬株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠一	TANAKEN株式会社 代表取締役社長 中尾 安志
内野株式会社 代表取締役会長 内野 信行	川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己	三機工業株式会社 特別顧問 梶浦 卓一	千歳コーポレーション株式会社 取締役社長 永田 裕之
宇部エクシモ株式会社 代表取締役社長 福永 謙二	北野建設株式会社 代表取締役会長兼社長 北野 貴裕	山九株式会社 代表取締役社長 中村 公大	千代田化工建設株式会社 代表取締役社長 太田 光治
株式会社AIT 代表取締役社長 大熊 克美	キッコーマン株式会社 代表取締役社長CEO 中野祥三郎	サントリーホールディングス株式会社 代表取締役社長 鳥井 信宏	株式会社千代田テクノル 代表取締役会長 細田 敏和
ABCシステム株式会社 代表取締役社長 児玉 光宏	キヤノン株式会社 代表取締役会長 兼社長 CEO 御手洗富士夫	三洋貿易株式会社 代表取締役社長 新谷 正伸	塙本總業株式会社 代表取締役社長 塙本 素清
株式会社エイブル&パートナーズ 代表取締役会長兼社長 佐藤 茂	キューピー株式会社 代表取締役 社長執行役員 高宮 满	ジーエルサイエンス株式会社 取締役社長 長見 善博	ディアンドデパートメント株式会社 代表 ナガオカケンメイ
株式会社エヌエフホールディングス 代表取締役会長 高橋 常夫	共和建物管理株式会社 代表取締役 平 浩	ジェネロ株式会社 代表取締役 竹内 大志	学校法人帝京大学 理事長 冲永 佳史
NGB株式会社 代表取締役社長 宮崎 潔	株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂	株式会社慈恵実業 代表取締役社長 石塚 雄三	株式会社T&Aマネジメント 代表取締役 長田忠千代
株式会社エルイーテック 代表取締役社長 坂田 洋一	キリンホールディングス株式会社 代表取締役社長COO 南方 健志	株式会社じほう 代表取締役会長 武田正一郎	THK株式会社 代表取締役会長 寺町 彰博
エレコム株式会社 代表取締役会長 葉田 順治	株式会社きんでん 代表取締役社長 上坂 隆勇	清水建設株式会社 代表取締役社長 新村 達也	株式会社電通 代表取締役 社長執行役員 佐野 傑
		株式会社集英社 代表取締役社長 廣野 真一	東亜建設工業株式会社 代表取締役社長 早川 肇
		株式会社シェルター 代表取締役会長 木村 一義	株式会社東急コミュニティ 取締役社長 木村 昌平
		ショーボンドホールディングス株式会社 代表取締役社長 岸本 達也	

東京海上日動火災保険株式会社  
取締役社長 城田 宏明  
株式会社東京交通会館 代表取締役社長 細包 憲志  
東京美装興業株式会社 代表取締役社長 八木 秀記  
東洋熱工業株式会社 代表取締役社長 谷口 昌伸  
戸田建設株式会社 代表取締役会長 今井 雅則  
学校法人東京音楽大学 理事長 丸山恵一郎  
株式会社永田音響設計 代表取締役社長 小口 恵司  
株式会社ナミキ 代表取締役会長 並木 洋一  
日鉄興和不動産株式会社 代表取締役社長 三輪 正浩  
株式会社ニフコ 代表取締役社長 柴尾 雅春  
日本精工株式会社  
取締役 代表執行役社長・CEO 市井 明俊  
日本製鉄株式会社 代表取締役社長 今井 正  
日本電子株式会社  
代表取締役社長 兼 CEO 大井 泉  
日本パーカライジング株式会社  
株式会社ネイチャーズウェイ  
代表取締役社長 萩原 吉晃  
根本特殊化学株式会社 代表取締役社長 根本美恵子  
バイオニア株式会社  
代表取締役兼社長執行役員 矢原 史朗  
ハウス食品グループ本社株式会社  
代表取締役社長 浦上 博史  
株式会社博報堂 代表取締役社長 名倉 健司  
株式会社バッファロー 代表取締役社長 牧 寛之  
ハナマルキ株式会社 代表取締役社長 花岡周一郎  
阪和興業株式会社 代表取締役社長 中川 洋一  
税理士法人ヒイラギ 代表社員税理士 黒田 榮治

東日本住宅株式会社  
代表取締役 桃野 直樹  
株式会社美禪 代表取締役 堀 哲昭  
非破壊検査株式会社 代表取締役社長 山口多賀幸  
ひびき・ベース・アドバイザーズ  
代表取締役社長 清水 雄也  
株式会社ファミーユ 代表取締役 新庄真帆子  
富国生命保険相互会社 代表取締役社長 渡部 毅彦  
富士テレコム株式会社 代表取締役社長 西田 孝一  
古河産業株式会社 代表取締役社長 伊藤 啓真  
合同会社ベルファーマシー 代表社員 前島 景子  
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス  
ホッカントホールディングス株式会社  
代表取締役社長 池田 孝資  
株式会社ボニー キャニオン  
代表取締役社長 吉村 隆  
株式会社牧野フライス製作所  
取締役社長 宮崎正太郎  
マネックスグループ株式会社  
代表執行役社長CEO 清明 祐子  
株式会社丸井グループ 代表取締役社長 青井 浩  
株式会社丸の内よろず 取締役社長 中村 正博  
丸文株式会社  
代表取締役社長兼最高経営責任者 堀越 裕史  
丸美屋食品工業株式会社 代表取締役社長 阿部豊太郎  
株式会社三井住友銀行 頭取CEO 福留 朗裕  
三井倉庫ホールディングス株式会社  
代表取締役社長 古賀 博文  
三井不動産株式会社 代表取締役会長 茂田 正信  
三菱HCキャピタル株式会社  
代表取締役 社長執行役員 久井 大樹

三菱オートリース株式会社  
代表取締役社長 高井 直哉  
三菱ガス化学株式会社 代表取締役社長 伊佐早禎則  
三菱地所株式会社 執行役社長 中島 篤  
三菱重工業株式会社 取締役会長 泉澤 清次  
三菱倉庫株式会社 代表取締役 社長 斎藤 秀親  
株式会社三菱UFJ銀行 頭取 半沢 淳一  
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社  
取締役社長 兼 グローバルCEO 小林 真  
武蔵商事株式会社 代表取締役 宇田川紀通  
明治安田生命保険相互会社  
取締役代表執行役社長 永島 英器  
株式会社明和住販流通センター  
代表取締役 塩見 紀昭  
メッドサポートシステムズ株式会社  
代表取締役 谷川ひとみ  
株式会社メディアグラフィックス  
代表取締役社長 我妻まどか  
森社会保険労務士事務所 所長 森 康之  
株式会社ヤクルト本社 相談役名誉会長 堀 澄也  
山崎製パン株式会社  
UBE株式会社 取締役会長 泉原 雅人  
ユウキフーヴシステム株式会社  
代表取締役社長 田中 秀和  
横河電機株式会社  
米持建設株式会社 代表取締役 米持 大介  
リガク・ホールディングス株式会社  
代表取締役社長 川上 潤  
株式会社リヨーサン  
代表取締役社長執行役員 稲葉 和彦

株式会社Rings 代表取締役 矢部 和広  
株式会社リンレイ 代表取締役社長 鈴木 信也  
ローム株式会社  
代表取締役社長 社長執行役員 東 克己  
匿名5名

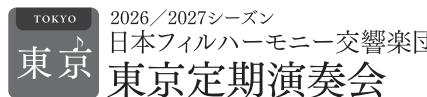
(2025年9月1日現在・50音順・敬称略)

## パトロネージュご芳名

( 2025年7月25日現在 )  
50音順・敬称略

# 2026/2027シーズン新規定期会員募集

70周年記念特別定期演奏会 2026年4月~2027年3月



2026/2027シーズン  
日本フィルハーモニー交響楽団  
東京定期演奏会

会場／<サントリーホール><東京芸術劇場>  
金曜日／19:00開演 土曜日／14:00開演  
プレトーク「本日の聴きどころ」  
金曜日／18:30～ 土曜日・日曜日／13:20～

## ◆春夏

2026  
4  
April  
【第779回】サントリーホール  
**10日(金)、11日(土)**  
【1回券】S席 ¥10,000 A席 ¥8,500 B席 ¥7,500  
C席 ¥6,000 P席 合唱団 Ys席 ¥2,500

指揮：カーチュン・ウォン【首席指揮者】 ソプラノ：森谷 真理  
メンソラノ：林 美智子 テノール：村上 公太 バリトン：大西 宇宙  
合唱：晋音会合唱団  
ベートーヴェン（マーラー編曲）：交響曲第9番（合唱）

2026  
5  
May  
【第780回】サントリーホール  
**22日(金)、23日(土)**  
【1回券】S席 ¥9,500 A席 ¥8,000 B席 ¥7,000  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：アレクサンダー・リープライヒ チェロ：佐藤 晴真  
ハイドン：交響曲第44番（悲しみ）  
三善晃：街（たまつり星）（シェロ協奏曲第2番） 武満徹：群島 S.  
R.シコトラウス：交響詩《死と変容》

2026  
6  
June  
【第781回】サントリーホール  
**6日(土)、7日(日)**  
【1回券】S席 ¥9,500 A席 ¥8,000 B席 ¥7,000  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：広上 淳一【フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）】 ヴァイオリン：服部 百音  
ガーシュwin：《パリのアメリカ人》  
ファジル・サイ：ヴァイオリン協奏曲《ハーレムの千一夜》  
コープラン：交響曲第3番

2026  
7  
July  
【第782回】サントリーホール  
**10日(金)、11日(土)**  
【1回券】S席 ¥11,000 A席 ¥9,500 B席 ¥8,000  
C席 ¥6,500 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：ネーメ・ヤルレヴィ【客席首席指揮者】  
シベリウス：組曲《クリスティアン2世》  
フルトヴェングラー：交響曲第2番

2026  
9  
September  
【第783回】サントリーホール  
**11日(金)、12日(土)**  
【1回券】S席 ¥10,000 A席 ¥8,500 B席 ¥7,500  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：アレクサンドル・ラザレフ【桂冠指揮者兼芸術顧問】  
ショスタコーヴィチ：交響曲第7番《レニングラード》

2026  
10  
October  
【第784回】サントリーホール  
**16日(金)、17日(土)**  
【1回券】S席 ¥10,000 A席 ¥8,500 B席 ¥7,500  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：山田和樹 ヴァイオリン：ヴィルデ・フラング  
間宮芳生：二重合奏協奏曲 \*日本フィル・シリーズ第16作  
バリトーカ：ヴァイオリン協奏曲第2番  
チャイコフスキイ：交響曲第6番《悲愴》

2026  
11  
November  
【第785回】サントリーホール  
**13日(金)、14日(土)**  
【1回券】S席 ¥10,000 A席 ¥8,500 B席 ¥7,500  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：小林 研一郎【桂冠名誉指揮者】  
スマタナ：連作交響詩《我が祖国》

2026  
12  
December  
【第786回】サントリーホール  
**4日(金)、5日(土)**  
【1回券】S席 ¥9,500 A席 ¥8,000 B席 ¥7,000  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：沖澤 のどか ピアノ：阪田 知樹  
レーガー：ピアノ協奏曲  
ブラームス：交響曲第2番

2027  
1  
January  
【第787回】東京芸術劇場  
**29日(金)、30日(土)**  
【1回券】S席 ¥10,000 A席 ¥8,500 B席 ¥7,500  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：カーチュン・ウォン【首席指揮者】  
ブラックナー：交響曲第8番

2027  
3  
March  
【第788回】東京芸術劇場  
**12日(金)、13日(土)**  
【1回券】S席 ¥10,000 A席 ¥8,500 B席 ¥7,500  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：ピエタリ・インキン  
ピアノ：アレクサンドル・メリニコフ  
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番《皇帝》  
R.シコトラウス：交響詩《英雄の生涯》

年間定期会員券(全10回) 発売日 2025年12月11日(木)発売

S席 ¥60,000 A席 ¥50,000 B席 ¥44,000 C席 ¥36,000 P席 ¥27,000(全9回) Ys席(25歳以下) ¥15,000

春夏(全5回) 発売日 2025年12月11日(木)発売

S席 ¥35,000 A席 ¥30,000 B席 ¥26,000 C席 ¥21,000 P席 ¥14,000(全4回) Ys席 ¥9,000

秋冬(全5回) 発売日 2026年6月18日(木)発売

S席 ¥35,000 A席 ¥30,000 B席 ¥26,000 C席 ¥21,000 P席 ¥17,000 Ys席 ¥9,000

1回券発売【春夏】

2026年  
1月20日(火) 発売

1回券発売【秋冬】

2026年  
7月15日(水) 発売



2026/2027シーズン  
日本フィルハーモニー交響楽団  
横浜定期演奏会

## ◆春夏

2026  
4  
April  
【第416回】  
**25日(土)**  
【1回券】S席 ¥9,000 A席 ¥7,500 B席 ¥6,500  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

会場／<横浜みなとみらいホール>  
15:00開演  
オーケストラ・ガイド／14:20～

指揮：尾高 忠明 ヴァイオリン：前橋 汀子  
ディーリアス：樂園への道（歌劇《村の口メオとジュリエット》より）  
メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲  
シベリウス：交響曲第5番

2026  
5  
May  
【第417回】  
**9日(土)**  
【1回券】S席 ¥9,500 A席 ¥8,000 B席 ¥7,000  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：小林 研一郎【桂冠名譽指揮者】 ピアノ：小山 実稚恵  
ベートーヴェン：《エグモント》序曲  
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第3番  
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番《皇帝》

2026  
6  
June  
【第418回】  
**27日(土)**  
【1回券】S席 ¥9,500 A席 ¥8,000 B席 ¥7,000  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：広上 淳一【フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）】 ヴァイオリン：ボリス・ペルキン  
モーツアルト：歌劇《劇場支配人》序曲  
フルック：ヴァイオリン協奏曲第1番  
ベートーヴェン：交響曲第5番《運命》

2026  
7  
July  
【第419回】  
**4日(土)**  
【1回券】S席 ¥9,000 A席 ¥7,500 B席 ¥6,500  
C席 ¥5,500 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：西本 智実 ピアノ：實川 風  
サン=サーンス：歌劇《サムソンとデリラ》より「バッカナル」  
グリーグ：ピアノ協奏曲  
チャイコフスキイ：交響曲第6番《悲愴》

2026  
9  
September  
【第420回】  
**19日(土)**  
【1回券】S席 ¥10,000 A席 ¥8,500 B席 ¥7,500  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：アレクサンドル・ラザレフ【桂冠指揮者兼芸術顧問】 ピアノ：河村 尚子  
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番  
ラフマニノフ：交響的舞曲

◆秋冬

2026  
10  
October  
【第421回】  
**31日(土)**  
【1回券】S席 ¥9,500 A席 ¥8,000 B席 ¥7,000  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：小林 研一郎【桂冠名譽指揮者】 オーボエ：杉原 由希子【首席奏者】  
クラリネット：伊藤 寛隆【首席奏者】 ハーフ：信木 碩才【首席奏者】 ファゴット：田吉 佑久子【首席奏者】  
モーツアルト：ディヴィルティメント K.136 モーツアルト：協奏交響曲 変ホ長調 K.297b  
ベートーヴェン：交響曲第7番

2026  
11  
November  
【第422回】  
**22日(日)**  
【1回券】S席 ¥9,500 A席 ¥8,000 B席 ¥7,000  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：カーチュン・ウォン【首席指揮者】 ピアノ：サー・スティーヴン・ハフ  
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番《皇帝》  
サン=サーンス：交響曲第3番《オルガン付き》

2026  
12  
December  
【第423回】  
**19日(土)**  
【1回券】S席 ¥10,000 A席 ¥9,000 B席 ¥7,500  
C席 ¥6,000 P席 合唱団 Ys席 ¥4,000

指揮：阪 哲朗 ソプラノ：陰岐 彩夏 カウンター：藤木 大地  
テノール：小堀 勇介 バリトン：池内 韶 合唱：調整中  
ベートーヴェン：交響曲第9番《合唱》

2027  
1  
January  
【第424回】  
**9日(土)**  
【1回券】S席 ¥9,500 A席 ¥8,000 B席 ¥7,000  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：カーチュン・ウォン【首席指揮者】 トランペット：児玉 隼人  
ハチャタウリアン：組曲《仮面舞踏会》 ハイドン：トランペット協奏曲  
J.ショコラウスⅡ世：喜歌劇《こうもり》序曲  
J.ショコラウスⅡ世：ワルツ「美しく青きドナウ」  
ラヴェル：《ダフニスとクロエ》第2組曲

2027  
3  
March  
【第425回】  
**27日(土)**  
【1回券】S席 ¥9,500 A席 ¥8,000 B席 ¥7,000  
C席 ¥6,000 P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,500

指揮：カーチュン・ウォン【首席指揮者】 ヴァイオリン：田野倉 雅秋 [ソロ・コンサートマスター]  
ボロディン：歌劇《イーゴリ公》序曲  
ハチャタウリアン：ヴァイオリン協奏曲 二短調  
ムソリギスキイ（リムスキイ=コラーソフ編曲）：交響詩《はげ山の一夜》  
レスピーギ：交響詩《ローマの松》

# Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC

クラシカルミュージック

<https://members.tvuch.com>



メンバーズ TVU チャンネルは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終ったあともアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。日本フィルの配信は1,000円で視聴可能期間は何度でもご視聴いただけます(特に記載のないものは販売期間は6ヶ月、購入後3ヶ月視聴可能です)。

まずはID登録! メールアドレスとパスワードのみで簡単!

5月25日 名曲コンサート 指揮:カーチュン・ウォン ヴァイオリン:服部 百音  
シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 マーラー:交響曲第5番

6月6日 東京定期演奏会 指揮:ガボール・タカーチ=ナジ チェロ:ミクローシュ・ペレーニ  
ドヴォルジャーク:チェロ協奏曲 ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲  
モーツアルト:交響曲第41番《ジュピター》

7月5日 横浜定期演奏会 指揮:原田 慶太楼 ピアノ:阪田 知樹  
ラフマニノフ:ヴォカリーズ、パガニーニの主題による狂詩曲、交響曲第2番

7月11日 東京定期演奏会 指揮:広上 淳一 バス・クラリネット:フランス・ムソー 女声合唱:東京音楽大学  
佐藤聰明:バス・クラリネット協奏曲《ファン・ゴッホへのオマージュ》  
ホルスト:組曲《惑星》

9月12日 東京定期演奏会 指揮:カーチュン・ウォン  
マーラー:交響曲第6番《悲劇的》

9月21日 芸劇シリーズ 指揮:カーチュン・ウォン ピアノ:高木 竜馬  
伊福部昭:SF交響ファンタジー第1番 ラヴェル:ピアノ協奏曲  
ドヴォルジャーク:交響曲第9番《新世界より》

9月27日 さいたま定期演奏会 指揮:小林研一郎 ヴァイオリン:神尾 真由子  
サン=サーンス:ヴァイオリン協奏曲第3番 チャイコフスキイ:交響曲第5番

## ❖ 新入団員紹介 ❖

新入団員に11の質問!

パーカッション

**本間 雄也** HOMMA Yuya

パーカッション・セクションに新たに入団いたしました  
本間雄也をご紹介いたします。



©井村 重人

1 誕生日 8月25日

2 私はこんな人 ひよろ長

3 楽器を始めたきっかけ 中学校の吹奏楽部です。初めはドラムセットを演奏したくて打楽器を志望しました

4 音楽家になっていなかつたら? プロダクトデザイナーは憧れでした

5 時間があったら何をしたい? 予定通りに帰れる保証がない離島に行きたい

6 リラックス方法は? 散歩、コーヒー、風呂

7 好きな映画を一つ教えてください ブレードランナー

8 座右の銘があれば 繼続は力なり

9 日本フィルに入団が決まった瞬間の気持ちを一言で 胸を撫で下ろす思いでした

10 ずばり、今のところ日本フィルはこんなオケだと思う 溫かい雰囲気と、柔軟でエネルギーッシュな音楽

11 最後にお客様へのメッセージをお願いいたします

いつもご来場、応援くださり有難うございます。  
一音一音が皆様のところへ豊かに響くよう心を込めて演奏して参ります。

## ■ 定年のお知らせ

トランペットの星野究が2025年7月30日に定年を迎えました。星野は1990年6月に入団し、トランペット・セクションや楽団長として活躍してまいりました。定年後も引き続き嘱託の奏者として演奏いたします。今後もご期待ください。

## ■ 楽団長就任(交代)のお知らせ

2025年8月1日より楽団長はクラリネットの伊藤寛隆が務めます。



## ■ 第23回佐川吉男音楽賞 奨励賞を受賞しました

この度、「佐川吉男音楽賞」の第23回受賞者が発表され、2025年2月に行つた第50回日本フィル九州公演が奨励賞を受賞しました。

## ■ 退団のお知らせ

クラリネットの堂面宏起は2025年8月30日付で退団いたしました。2019年1月に入団し、クラリネット・セクションで活躍してまいりました。今後の活躍をお祈り申し上げます。

## ■ テレビ番組レギュラー出演のお知らせ(9月24日が最終回となります)

日本フィルがBSに。指揮者が語るミニ番組!『Welcomeクラシック』BS朝日 毎週水曜日22:54~23:00(第3週、第4週は再放送)。ぜひご覧ください!

### 定期会員券ご寄附のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

7月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。  
(50音順・敬称略)尾崎 孝洋、村上 一平、大和 洋一、匿名8名

### ご寄付の方法

ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。

※公演1週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願い致します。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

日本フィル・  
サービスセンター 〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1  
TEL: 03-5378-5911(平日10時~17時) FAX: 03-5378-6161(24時間) E-mail: order-ticket@japanphil.or.jp

## ■ もうすぐ発売

2025年9月18日(木)発売

第412回名曲コンサート

2026年1月11日(日) 14:00 開演

サントリーホール  
指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者]

J.シュトラウスⅡ世:ワルツ《美しく青きドナウ》  
J.シュトラウスⅡ世/ヨーゼフ・シュトラウス:  
ピソイカート・ポルカ  
スマーナ:交響詩《モルダウ》  
ドヴォルジャーク:交響曲第9番《新世界より》

1回券料金

S¥8,500 A¥7,000 B¥6,000 C¥5,000 P¥4,500  
Gs(70歳以上)¥5,000 Ys(25歳以下)¥2,500

2025年9月18日(木)発売

日本フィル&サントリーホール  
にじクラ ~トークと笑顔と、音楽と 第9回

2026年1月21日(水) 14:00 開演  
サントリーホール

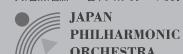
指揮:坂入 健司郎  
ヴァイオリン:高木 凜々子\*  
ナビゲーター&語り:高橋 克典

サラサーテ:カルメン幻想曲 \*  
ラヴェル:演奏会用狂詩曲『ソイガーヌ』\*  
ビゼー:『カルメン』第1・2組曲より  
(高橋克典による語りつき)

1回券料金

S¥6,000 A¥4,000 P¥3,500  
S席ペア¥11,600(S席×2枚)

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



JAPAN  
PHILHARMONIC  
ORCHESTRA

創立指揮者 渡邊 曜雄  
桂冠名誉指揮者 小林 研一郎  
名誉指揮者 ルカーチ・エルヴィン  
名誉指揮者 ジェームズ・ロッホラン  
客員首席指揮者 ネーメ・ヤルヴィ

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

楽団創立 1956年6月

首席指揮者 桂冠指揮者 兼芸術顧問  
フレンド・オブ・JPO(芸術顧問) 広上 淳一  
カーチュン・ウォン  
アレクサンドル・ラザレフ  
広上 淳一

ソロ・コンサートマスター	扇谷 泰朋	太田 麻衣	九鬼 明子	会 長(代表理事)	平井 俊邦
ソロ・コンサートマスター	木野 雅之	榎 楓	竹歳 夏鈴	理 事 長(代表理事)	石塚 邦雄
ソロ・コンサートマスター	田野倉雅秋	谷崎 大起	中谷 郁子	副理事長(代表理事)	五味 康昌
アシスタント・コンサートマスター	千葉 清加	西村 優子	平井 幸子	専務理事(代表理事)	福井 英次
第1ヴァイオリン	伊藤 太郎	遠藤 直子	大貫 聖子	常務理事(代表理事)	後藤 朋俊
	齋藤 政和	佐藤 駿一郎	岡田 紗弓	理 事	石井 啓一郎/佐々木経世
	谷崎 大起	早織 未廣	末廣 紗弓	監 事	田村 浩章/戸所 邦弘
	西村 優子	山田 千秋	町田 匡	評議員会会長	葉田 順治/福本ともみ
第2ヴァイオリン	江藤 史織	豊田 早織	松川 葉月	評議員	別府 一樹
	安達 真理☆	山田 千秋		福澤 宏哉/細谷 義徳	
ヴィオラ	小中澤基道	高橋 智史		評議員会会長	加藤 丈夫
	中川裕美子	中溝とも子		評議員	青井 浩/安孫子 正
ソロ・チェロ	門脇 大樹	石崎 美雨	伊堂寺 聰	名 誉 顧 問	荒蒔 康一郎/石村 等
ソロ・チェロ	菊地 知也	大澤 哲弥	江原 望	名 誉 顧 問	稻垣 尚/内川 清雄
チェロ	石崎 美雨	山田 智樹	久保 公人	名 誉 顧 問	大塚 宣夫/梶浦 韶介
	大澤 哲弥	智樹	篠原 和仁	名 誉 顧 問	河北 博文/喜多 崇介
コントラバス	鈴村 優介	成澤 美紀	宮坂 典幸	名 誉 顧 問	木村 恵司/久保田 隆
	森田 麻友美	山口 雅之		名 誉 顧 問	小林研一郎/島田 精一
フルート	真鍋 恵子○	斎藤 光晴	難波 薫	名 誉 顧 問	津田 義久/中根 幹太
オーボエ	杉原由希子○	松岡 裕雅○	佐竹 真登	名 誉 顧 問	西澤 豊/野間 省伸
クラリネット	伊藤 寛隆○	楠木 慶○	照沼 夢輝	名 誉 顧 問	福満 一夫/村上典吏子
ファゴット	田吉佑久子○	鈴木 一志○	中川日出鷹	チーフケーリングオーファー	山口 多賀幸
ホルン	丸山 勉☆	信末 碩才○	伊藤 舜	伊藤 治彦	マネジメント・スタッフ
	原川翔太郎	村中 美菜		浅見 浩司/磯部 一史	
ソロ・トランペット	オッタピアーノ・クリストーフオリ			江原 陽子/及川ひろか	
トランペット	大西 敏幸○	犬飼 伸紀○	中里 州宏	小川紗智子/荻島 里帆	
中務	朋子	星野 究		賀澤 美和/柏熊由紀子	
トロンボーン	伊藤 雄太○	笠間 勇登○	福島 莉那	金田 雅子/小須田 萌	
バス・トロンボーン	中根 幹太			佐々木文雄/澤田 智夫	
チューバ	柳生 和大			篠崎めぐみ/杉山 純子	
ティンパニ	エリック・パケラ○	池田 健太○		杉山まだこ/高橋 勇人	
パーカッション	大河原 渉	本間 雄也		田中 正彦/槌谷 祐子	
ハープ	松井 久子			中村沙綾里/西田 大輔	
				西田 真菜/長谷川珠子	
				西田 雄太/藤田 千明	
				古館 順一/益満 行裕	
				宗澤 晶子/山岸 淳子	
				吉岡 浩子/和田 美希	
				新井 康允/伊波 瞳	
				永島 義郎/南部 洋一	
				吉江 信博	

団友:

青柳 哲夫	青山 均	赤堀 泰江
新井 豊治	石井 啓一郎	伊藤 恒功
伊波 隆	宇田 紀夫	功子
遠藤 喬史一	大石 達蔵	美子
加藤 祐一	金本 修子	隆行
川口 和宏	川口 蒼	秋一
岸良 開城	利 貴	伸
小林 俊夫	菊川 清	種
佐々木裕司	佐藤 球子	光
高木 裕子	高山 智仁	洋
高倉 理実	智仁	烈
立川 伸男	坂井 俊子	尚代
豊田 尚生	坂井 伸子	健
中務 幸彦	奈切 二郎	洋
畠井 紀代子	平賀 敏郎	喜裕
松本 伸二	永田 橋本	克郎
宮武 良平	三好 明子	茂
下 進三	山科 渡辺	哲雄

☆客演首席奏者 ◎首席奏者 ○副首席奏者 □試用期間

(2025年9月1日現在)

## チケットお申込・お問い合わせ

[日本フィル・サービスセンター]

TEL.03-5378-5911(平日10時~17時)

eチケット♪ <https://eticket.japanphil.or.jp>

## 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1 TEL.03-5378-6311

<https://japanphil.or.jp>(公式X(旧Twitter))  
@Japanphil

公式アカウント



公式インスタグラム



JAPPHI\_OFICIAL



「Welcome クラシック」

毎週水曜日 22:54~23:00 放送中!!

日本フィル公式YouTube / @JapanphilMovie

「2分でわかる!

大人のためのオーケストラ入門Plus+」

毎月10日・20日にお届け

